

令和 8 年 7 月 31 日

日南串間地域医療構想調整会議 議長 殿

社会福祉法人愛泉会
理事長 西島 元利

病床の削減について

1 病院概要

- (1) 病 院 名 愛泉会宮崎医療福祉センター
- (2) 診療科目 内科、整形外科、小児科
- (4) 病 床 数 一般病床 180 床（一般病床 47 床 重心病棟 133 床）

2 病床削減の内容

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	計
削減前	0	0	0	133	47	180
削減後	0	0	0	126	0	126
増 減	0	0	0	△7	△47	△54

3 病床削減の時期

令和8年9月1日

4 病床削減の背景・理由

宮崎県内で 2 ヲ所しかない重症心身障害専門医療機関として、入院待機をされている患者様を一人でも多く受け入れができるよう機能転換を図るなど努めてまいりましたが、日南市内の看護学校の学生数の減少や人口流出の拡大に伴い、日南エリアにおける看護師の確保が新卒、中途、共に非常に困難な状況が続いており、改善される見込みがたたない事から、現有看護師数で受け入れ可能な患者数である 1 2 6 床に病床数を変更させていただくこととなりました。

5 病床削減後における当院の役割

重症心身障害専門医療機関として、引き続き、入院待機されている重症心身障害児者、ならびに医療的ケア児の患者様を一人でも多く受け入れ、かつ、お一人おひとりの人生の生きがいにスポットライトを当てた医療福祉サービスの提供に努めてまいります。また短期入所の受け入れの強化や、利用者数が最も多い宮崎市内において、他の在宅支援施設等と連携を図るなど、当該患者様のレスパイトケアの充実にも努めてまいります。さらに外来部門においても血液内科や未就学児発達障がい診療など南那珂地域で稀少な診療科を中心に地域医療サービスの提供を今後とも継続してまいります。

日南串間地域医療構想調整会議議長 殿

串間市民病院

串間市病院事業管理者 高橋 一哉

病床削減について

1 病院の概要

- (1) 病院名 串間市民病院
- (2) 診療科目 内科、外科、整形外科、産婦人科、麻酔科、泌尿器科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、リハビリテーション科
- (3) 病床数 一般病床 99 床（一般病床 99 床うち 9 床が休床）

2 病床削減の内容

	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休床	計
変更前	0	32	58	0	9	99
変更後	0	32	58	0	0	90
増 減	0	0	0	0	△9	△9

3 削減予定日

令和 8 年 1 2 月 3 1 日

4 病床削減の背景、理由

当院では、これまで許可病床の一部について休床として運用してまいりましたが、近年の人口減少や入院患者数の推移などによる医療需要の変化を踏まえ、病床数のあり方について検討を行ってまいりました。

その結果、現在休床中の 9 床については、今後においても稼働を再開する見込みが低く、病床利用の実態に合わせた適正な病床規模への見直しが必要であると判断したことから、許可病床数を削減するものです。

引き続き地域の中核病院として、急性期医療及び地域包括ケア機能を維持し、救急患者の受入れ、急性期治療後の患者の受入れ、在宅医療との連携を通じて、地域医療の確保に努めてまいります。

5 病床削減の影響とその対応方針

今回削減する 9 床は既に休床中であり、現在の患者受入体制や診療機能への影響はありません。引き続き必要な医療提供体制を維持し、地域医療の確保に努めてまいります。